

光市議会議員 一般選挙

発行者

光市選挙管理委員会

平成28年10月23日執行

選挙公報

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです)

安全、安心で、健やかに暮らせるまち、誰もが頼れるまち、みなさんが、誇りに思う「光市」を!

たくさんの方の声を聞き
たくさんの方の現場を訪れ
たくさんの方の時間を費やして
皆様の思いを実現するために
たくさんの方の協力を得ています。
ひとりだけでは実現できません。
私はこれからも、たくさんの方と出会い、協力し合って、より良い郷土を築いていくため情熱と愛情、信頼と感謝、奉仕の精神で誇れる郷土、光市を目指して皆様と一緒に力強く行動したいと思ひます。



林 せつこ

まちづくりに期待感を!!
情熱・行動力・決断力を持って突き進む
「まんだに竹彦」をよろしくお願ひします!



まんだに 竹彦

私の6つの情熱

- 子供たちの教育環境の充実
- 福祉環境の充実
- 少子化・人口減対策への取り組み
- 雇用・経済対策への取り組み
- 様々な年代に合ったスポーツの振興
- 光駅周辺の整備・瀬戸風線の早期完成

県内最高 下水道料金引き下げを

●13市の下水道料金(月1般家庭用20㎡/月)
 光市 3,348
 山陽小野田市 3,336
 下関市 3,279
 周南市 3,216
 柳井市 3,132
 宇部市 3,078
 岩国市 3,078
 美祿市 2,998
 萩市 2,916
 長門市 2,754
 山口市 2,700
 防府市 2,700
 下松市 2,160

●国保・介護の負担軽減を
 子ども通院医療費は小6まで無料に
 市のためこみ金(財政調整基金)は22億円
 小6までは約1800万円(市負担)あればできます。
 私に倍するご支援を
 田辺まなぶさんへお寄せ下さい
 事務所 光市浅江5丁目13の5 S1C103 電話720769

●上関原発建設は中止を



日本共産党
田辺 まなぶ
53歳

子育て支援の充実を図り
健康寿命の延伸と
防災力の強化、充実を図り
光市で生活し長生きして
良かったと思える
まちづくりに誠を尽くします
実現に向けて
皆様のご支援をお願い申し上げます



だいらく 俊明

「きらり光る街!」
生まれ育った愛する光市を輝かせるため、誠心誠意働きます。今、私が考えていることは、
一、子供もスマートフォンを持つ時代。未来を担う子供たちがネット上でのいじめや犯罪などに巻き込まれないよう「情報教育」の推進を提言します。
一、光市に定住するには、働く場所の確保が不可欠です。「創業・起業支援」をはじめ、光市内の中小企業の発展を支援する政策を考えます。
私を育ててくださった光市の皆様に心より感謝申し上げます。市政について一から勉強し、光市がより良くなるため力を尽くしてまいります。
皆様のご指導ご支援どうぞよろしくお願ひいたします



わせたまゆみ

誰一人、置いてきぼりにしない。
少子高齢化と人口減少、格差の拡大。でも、誰一人、置いてきぼりにしない。誰もが安心して、生き生きと暮らせる地域をつくる。私、えなみ宏子はそれをモットーに、福祉の現場で、既成概念にとらわれず、行動を起こしてきました。これまでの市民活動の経験を活かして、声なき声をもよく聞き、市政に反映させていきます。皆さんのご支援をよろしくお願ひいたします。

●子育てをつなぐ。 子どもが病気の時にいつでも使える ひとりひとりと地域の出会いの場 病児・病後児保育施設など、「子育て」をつくり、新しい動きのきっかけづくり 日本一のまちをつくりたい。 一に取り組む。

●ひととことをつなぐ。 高齢でも障がいがあっても、みんなで 私たちが払った税金が子どもたちの「とにも生きている。はたらきまちづくりを 未来のために使われているのか。 進めていきます。 しっかり見守っていきます。

●子どもたちの未来につなぐ。 未来のために使われているのか。 進めていきます。 しっかり見守っていきます。

えなみ宏子の Profile 1987年3月に熊本工業大学卒業。99年から光市に住み、子育てのかたわら母親クラブ会長や三井小学校PTA副会長、三島公民館幹事など積極的に地域活動に参加。2013年にはNPOキセキみなくるはうす光の設立に参画し現在は副施設長を務めている。

チーム・ひろこ 〒743-0013 tel&fax
山口県光市中央5丁目2-1 0833-48-8887



えなみ 宏子

いま光市は、再生に向け再出発できるか否かの瀬戸際にあります。「住み良さ山口県一」の町づくりのため、県庁での行政経験を生かし、

- 1 買い物弱者の救済
- 2 お年寄りの病院通いの足の確保等を図ります。

〈西崎孝一の3つのお約束〉

- 1 市議会と実のある議論の場とします
- 2 緊張感あふれる市議会とします
- 3 議会報告会を頻りに開きます

☆ 大和町の住民の健康を守るのは行政の責任です。 ☆ 地震の多い日本では、原発は相容れないものです。



西崎 孝一

光 人、笑顔、活気
一 医療と福祉のまちづくり
二 二つの総合病院の内容の充実
一 医療と福祉の充実
一 子育て支援の充実
一 地域雇用の促進と人材の育成
未来に笑顔あふれるぬくもりのある光市に、皆様の支援をよろしくお願い申し上げます



大田 たくしじ

一緒に描きませんか。ひかりの未来。
しあわせのデザイン

こんにちは。森戸よしふみです。
議員になって12年間、どうしたらまちが豊かになり市民がしあわせになれるのか。まちを歩き、いろいろなところに出かけ、たくさんの方々と議論してきました。そしてその中から得られた小さな発見、まちの進むべき姿やアイデアを議会や様々な場で提案し、多くの成果が生まれました。
今、社会の問題は複雑多岐にわたり行政や政治だけで解決出来なくなっています。今ある課題を見つめその解決策と一緒に考えて行動する。そこから未来がはじまります。まちづくりの主人公はあなたです。光市の未来と一緒に描きましょう。



森戸 よしふみ

Iターン者の目を市政に!
Iターン者だから見えることがある
Iターン者だから言えることがある
Iターン者だから補えることがある
Iターン者だから変えられることがある
Iターン者だから果たせることがある

- ☆ 交流人口をふやす町づくり
- ☆ 元気な市民活動をふやす町づくり
- ☆ あなたの笑顔がふえる町づくり

よそばか げんき
もん もん



梅津 敏英

市民ファースト!
市民あっての市政!

私の政治信条

- ・市民の思いを行政に届けます。
- ・市民の皆様へ正しい情報を流します。
- ・市民の皆様へ財政状況を報告します。
- ・市民の大切な税金を有効に使います。
- ・市民の為に身を切る改革をします。



岸本 たかお

大和病院 外来
診療の充実を

整形外科が危うくなっています。
市が本気になって医師確保の努力を。
塩田地区に安心・安全な「水」を
子どもの医療費は小6まで無料に
市の貯金(財政調整基金)は22億円
小6までは約1800万円(市負担)あればできます。
国保・介護の負担軽減を
●事務所 光市大字岩田末常 電話48-3334
上関原発建設は中止を



土橋 あきよし

裏面もごらんください。

光市議会議員 一般選挙

発行者
光市選挙管理委員会

平成28年10月23日執行

選挙公報

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです)



みんなをつなぐ
光になる!

【後援会活動内容】

「感性が育つまち光市」

光市産の
デザインで
発信します!

「信頼される議会」

議会改革に
取り組み
ます!

「青春のまち光市」

自然敬愛
スポーツを
推進します!

「山口県オレンジ
サポーターを提唱」

共生社会の
形成を
進めます!



田中ようぞう
42歳 無所属
現光市議会議員

光市の光を 活かして

- ・石城山、島田川、牛島の活用
 - ・伊藤公、第二奇兵隊の歴史継承
 - ・バス路線再編と観光活用
 - ・若者イベント、コスプレ大会の開催
 - ・原子力発電に頼らない社会づくり
- 詳しくはこちら→http://www.giinjp.com/taku_sasai/



笹井たくみ
49歳 無所属
現市議会議員

人と自然にやさしいまち

地域の自然 水辺を活かすまちづくり

- 安全・安心して暮らせる街、住みたくなる街
- 「文化・スポーツ・花」をテーマとした街づくり
- 家庭・地域・学校で子育ての連携を進め少子化社会を克服
- お年寄りや障害者への十分なサポートで生きがいのある暮らしを
- 島田駅とゆーばーくを中心とした健康作りゾーン



中本和行
68歳 無所属
現光市議会議員

全員参加のまちづくりを
目指しています!



いそべとしえ
57歳 無所属
現光市議会議員

- いそべとしえが目指していること
- ・日本の伝統文化を守り、継承していく。
 - ・若い世代が活躍できるまちづくり。
 - ・各地域を元気にするCS(コミュニティ・スクール)の充実。
 - ・わかりやすい議会を目指して。

実現させます 54才

- 市内全域乗合い型バス「コンビニクル」
- 定数削減と65才定年制

詳しくはこちらで
<http://www.n-nishimura.co.jp/sennkyo/index.html>



西村のりはる
44歳 無所属
現市議会議員

半ばは他人の幸せを
半ばは自分の幸せを



河村龍男
44歳 元光市議会議員
中央大学卒

子どもたちの
明るい未来のために



木村のぶひろ
54歳 無所属
現光市議会議員

- ⑥ 子どもの未来のために
- 誰かが安心して暮らせるまちをつくりたい。
 - 子育て支援、日本一のまちを目指します。
 - 教育環境日本一のまちをつくりたい。
 - 安心して働くことのできる共生社会をつくりたい。
 - 市民参加による協働のまちづくりを進めます。
 - 公平公正なまちをつくりたい。

中村けんどうの6つの約束

- 1 地方創生で元気なまちをつくりたい
- 2 安心して生活できる子育て環境のまちをつくりたい
- 3 スポーツ文化を通じて豊かな心をはぐくむ教育のまちをつくりたい
- 4 医療介護福祉の連携による健康長寿のまちをつくりたい
- 5 道路網等のインフラ整備による利便性の高いまちをつくりたい
- 6 農業・漁業振興による働きたいまちをつくりたい



中村けんどう
72歳 無所属
現光市議会議員

大好きな光のために。

市民参画の仕組みをつくりたい!
市民「できます!」バンクをつくりたい!
3つの素晴らしい都市宣言を実現できるまちに!
食が豊かで一次産業が元気なまちに!
多彩な文化の花開くまちに!
原子力発電に頼らない!



仲山てつお
58歳 無所属
武蔵野美術大学卒

10月23日 (日曜日)は 投票日

少子高齢化社会を見据えた 公明党

私の思い

団塊の世代が75歳となる「2025年問題」が目の前に迫り、老老介護や認知症対策、買い物・通院支援などの高齢者対策を初め、少子高齢社会に伴う子育て支援・若者対策など、立ち向かうべき課題が山積しています。

この現実を皆さまで共有しながら、共に創るまちづくりを目指し、「女性の視点」「暮らしの視点」で、皆さまが安心して暮らせる光市を目指して力を尽くしてまいります。



森重あけみ
現光市議会議員

安心・安全なまちづくり 豊かさを実感できる光市

「会います」「聞きます」「話します」
「はたほり計之」は あなたの暮らしのサポーター

*5つの「まち」づくりをめざします

- ・文化と絆を育むまち
- ・協働による地域力の充実するまち
- ・健やかであたたかい福祉のまち
- ・自然と人の共存する安全・安心なまち
- ・多くの人が集まり定住するまち

市政の原点は、私たちの毎日の暮らしにあります。まちづくりの主役はあなただです。



はたほり計之
53歳